

# 3月定例市議会市長記者会見

新たな10年に向けて、これまでの取組を本格稼働

# 希望・安心・活力あふれる未来への挑戦予算 一般会計 **2,077億円**

(対前年度 約79億円の増 3.9%増)

## 1 当初予算の4つのポイント

### ポイント1

新しい「福山みらい創造ビジョン」のスタートに当たって、「**少子化対策**」や「**若者の転出抑制**」などに予算を重点配分

**重点政策 約185億円** (一般会計)

別紙「2026年度重点政策」  
で説明

I **希望**の都市づくり

約131億円

II **安心**な市民生活と**活力**ある地域経済の実現 約 45億円

III 物価高への対応

約 9億円

(財政調整基金を**7億円**活用)

# ポイント2 人件費や扶助費、繰出金等の増加

義務的経費等の増により会計規模が増加（一般会計規模 約79億円増加）

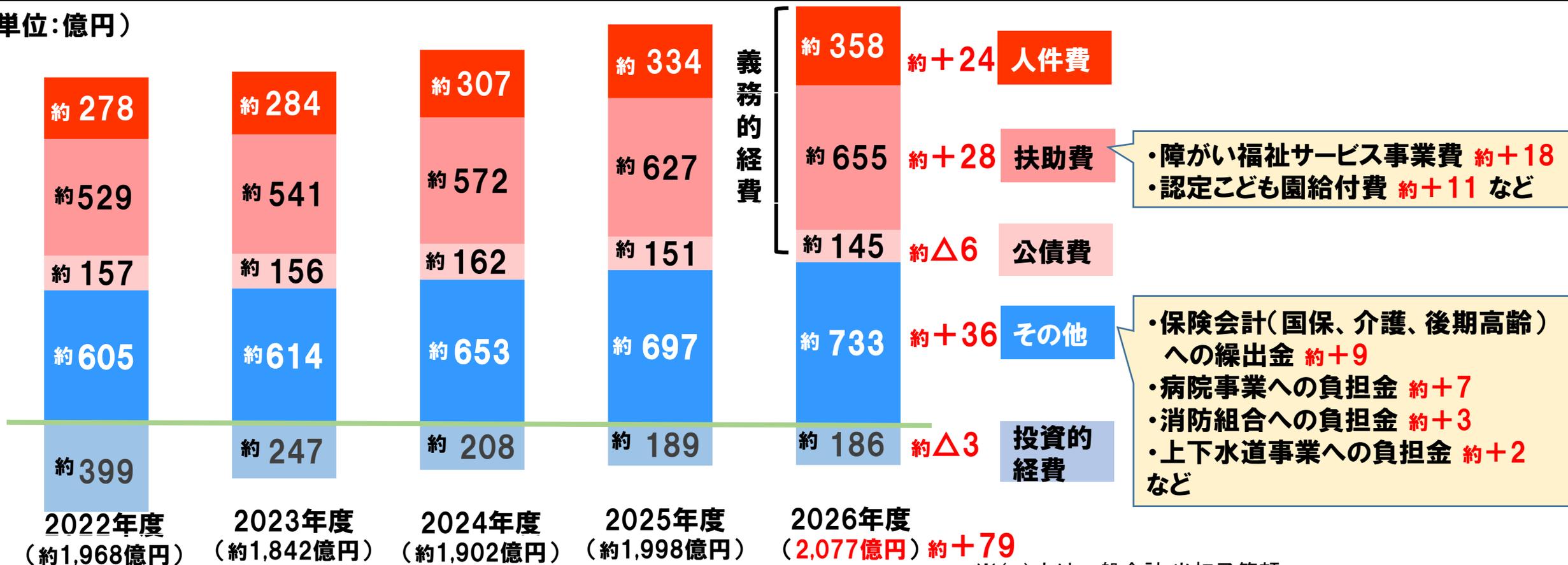
・義務的経費のうち人件費、扶助費が約52億円増加

・特別会計や企業会計などへの繰出金等が増加

保険会計（国保、介護、後期高齢者医療）への繰出金が約9億円増加

病院事業や上下水道事業、消防組合への負担金が約12億円増加

（単位：億円）



※( )内は一般会計 当初予算額

# ポイント3 将来に負担を先送りしない財政運営

## ○市債発行額の抑制

減債基金を**20億円**活用

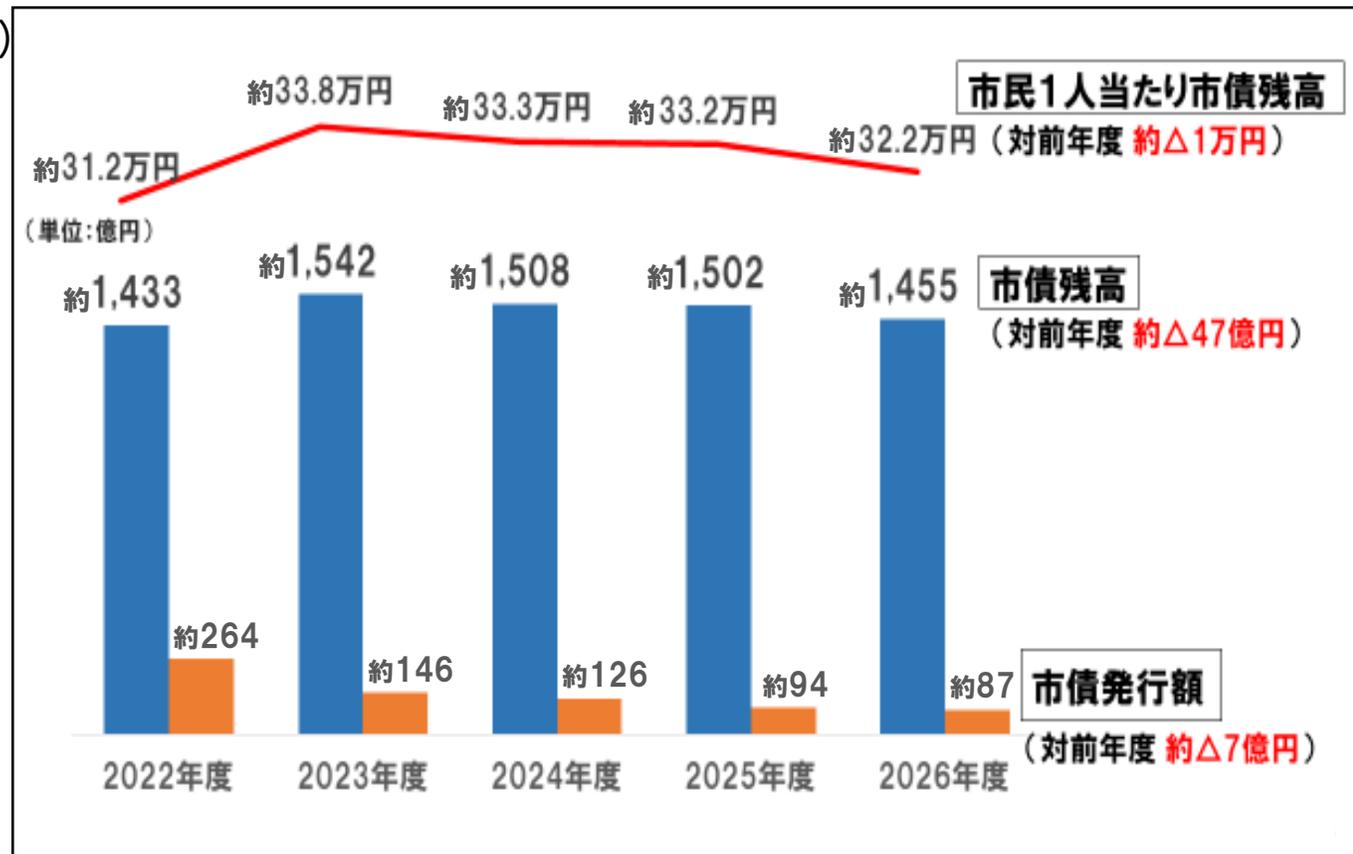
- 市債発行額 **約87億円** (対前年度 **約△7億円**)  
神辺町合併後 (2006年度以降) **最小**

➡ 将来の利子負担額 **約3.1億円節減**

## ○市債残高の縮減

投資的経費と市債発行額を抑制

- 2026年度末市債残高 **約1,455億円**  
(対前年度 **約△47億円**)
- 市民1人当たり市債残高 **約32.2万円**  
(対前年度 **約△1万円**)



※市債残高は2022年度～2024年度は決算数値、2025年度は12月補正後数値、2026年度は当初予算  
※市債発行額は当初予算額

# ○公債費の減少

「市債発行額の抑制」や「繰上償還」に取り組んできた結果、公債費が減少

・公債費 **145億円** (対前年度 約△6億円)

神辺町合併後 (2006年度以降) **最小**



※数値は一般会計 当初予算額



※数値は一般会計 決算数値

# ポイント4 3月補正への積極的な前倒し

予定額 **約55億円** (一般会計)

## 国の補正予算等による有利な財源の活用

国・県補助金の確保や有利な市債（補正予算債）の活用

(例) 西部市民センター照明LED化事業

事業費 約51,000千円

財源：国庫補助金（1/2）約25,500千円

市債（補正予算債）約25,500千円（充当率100%・交付税算入率50%）

※通常の市債の場合、充当率75%・交付税算入なし

### (前倒しする主な事業)

- ・小中学校等の体育館空調整備、校舎LED化、校舎外壁改修ほか **約27億円**
- ・西部清掃工場解体 **約8億円**
- ・スポーツ施設LED化改修、空調整備 **約6億円**
- ・卸売市場施設整備事業費補助 **約3億円**   ほか

## 2 財政指標

			※中核市平均 (2024年度決算)
・経常収支比率	<b>88.4%</b>	引き続き <b>80%台</b> を維持 (2025年度 88.5%)	93.5%
・将来負担比率	<b>比率なし</b>	2015年度から <b>12年連続</b> で比率なし	33.2%
・実質公債費比率	<b>0.6%</b>	引き続き低い水準を維持 (2025年度 0.9%)	5.4%

## 3 「総合的な財源確保」の取組

効果額 **約66億円**を確保 (2025年度 約54億円)

<b>視点1 デジタル化などによる行政の効率化</b> 生成AI、プロジェクト管理ツールの活用など	<b>約 9億円</b>	(2025年度 約 9億円)
<b>視点2 既存財産を活用した収入の拡大</b> 遊休財産の処分、ふるさと納税、ネーミングライツなど	<b>約27億円</b>	(2025年度 約18億円)
<b>視点3 民間活力の活用などによる公共サービスの再構築</b> 小学校・交流館等の集約・複合化、保育所の民間移管など	<b>約25億円</b>	(2025年度 約22億円)
<b>視点4 備後圏域の連携による効率的な行政サービスの提供</b> 消防局訓練場整備、環境美化センターにおける塵芥広域処理など	<b>約 3億円</b>	(2025年度 約 3億円)
<b>視点5 行政の脱炭素化によるエネルギー消費の削減</b> 街路灯や学校照明のLED化、ペーパーレス化など	<b>約 2億円</b>	(2025年度 約 2億円)

# 2026年度重点政策

一般会計  
当初予算額 約**185**億円（全会計では約**328**億円）

※2025年度3月補正予算前倒し分の約31億円(全会計では32億円)を加えた実質的な予算額は約216億円(全会計では360億円)



## I **希望**の都市づくり 約**131**億円

1 福山版少子化対策の推進 約**85**億円

2 若者や女性に選ばれる都市づくり 約**46**億円

II **安心**な市民生活と**活力**ある地域経済の実現 約**45**億円

III 物価高への対応 約**9**億円

「**希望の子育て5か年プラン**」  
として、強かに推進

2026年度予算額 約**7**億円

※2027年度からは各年度約**10~11**億円

# I 希望の都市づくり

## 1 福山版少子化対策の推進 約85億円

### (1) 「希望の子育て5か年プラン」

～福山版少子化対策の推進のうち、  
2026年度以降の新規・拡充事業のみを取りまとめたもの

#### ア 概要

加速する少子化の抑制に向け、

 **総額 約49億円** を確保  
(2026年度～2030年度)

 **新規30事業・拡充13事業**を集中的に実施

#### 【目標指標】

希望出生率と合計特殊出生率の差の縮小

0.34  
希望出生率 1.80 (2024年)  
合計特殊出生率 1.46 (2023年)  **0.3以下**  
(2030年)

#### 【プランの柱】

- ① 働き方改革による家族時間・自分時間の確保 約1億円
- ② 多様な生き方の尊重を前提とした結婚・出産を望む人への支援 約4億円
- ③ **こどもと子育て家庭への支援** 約44億円



#### 経済的負担の大胆な軽減

- ✓ **小学校の給食費完全無償化** (2026年4月～)
- ✓ **保育施設と中学校の給食費据置き**  
(ただし継続事業) (2026年4月～)
- ✓ **子ども医療費助成を高校生年代**まで拡充  
(2027年1月～)
- ✓ **第1子の保育料の大幅な引下げ** (2027年4月～)  
※放課後児童クラブ利用料と延長保育料の適正化を併せて検討

# イ 2026年度の主な取組

## 柱①～働き方改革による家族時間・自分時間の確保

- ・【新】**グリーンな企業プラットフォーム**を通じた働き方改革に取り組む企業リーダーの育成
- ・【新】**新たな奨励金制度の創設**
  - 男性育児休業取得率等を要件とした働き方改革を推進する企業への奨励金
- ・【新】**官民共同会議の設置**
  - 商工会議所や商工会と問題意識を共有し、企業の経営者層に働き方改革の推進を働きかけ



## 柱②～多様な生き方の尊重を前提とした結婚・出産を望む人への支援

- ・【新】福山市民病院**周産期母子医療センター**の開設(48床)  
※病院事業会計
  - 産婦人科病床の増床(20床→30床)
  - ハイリスク妊産婦への対応や高度な新生児医療の充実  
MFICU(母体胎児集中治療室)(6床)  
NICU(新生児集中治療室)(6床)  
GCU(新生児回復室)(6床)

2026年8月開設



- ・【拡】一般不妊治療費助成の**拡充**  
(年齢制限の撤廃と助成額の引上げ)
  - 35歳未満夫婦 助成なし→年5万円(最大)
  - 35歳以上夫婦 年2.5万円→年5万円

## 柱③～こどもと子育て家庭への支援

### 経済的負担の大胆な軽減

#### ・【新】小学校の給食費完全無償化<<再掲>>(2026年4月～)

- 食材料費超過分(国の負担軽減措置の基準額との差額)を市が負担することで、保護者負担をゼロに

#### 保育施設と中学校の給食費据置き<<再掲>>

(ただし継続事業)(2026年4月～)

#### ・【拡】子ども医療費助成を高校生年代まで拡充<<再掲>> (2027年1月～)

#### ・【新】第1子の保育料の大幅な引下げ<<再掲>>(2027年4月～)

- 2027年度からの引下げに向けた検討  
※放課後児童クラブ利用料と延長保育料の適正化を併せて検討

#### ・【新】ネウボラセンターの本格稼働

- 若者の居場所となるユースセンターを開設
- 相談体制の強化  
(社会福祉士や公認心理士などの専門職の充実)

#### ・【新】かるがる登園の開始

- おむつのサブスクの本格実施
- お昼寝用簡易ベッドの導入



## (2)「福山版少子化対策の推進」を支えるその他の事業

- ・ふくやまカップル・新婚応援パスポートによる出会い・結婚支援
- ・スマート保育による保護者負担の軽減
- ・ひとり親家庭への生活・学習支援 など

## 2 若者や女性に選ばれる都市づくり 約46億円

### ①学びと仕事の選択肢の充実

・福山市立大学情報工学部の**新棟整備**

2027年4月開設



### ②子育て・教育環境の充実

・【新】**全ての市立小・中学校等体育館への空調整備**

➢ 16校整備(うち4校は基幹緊急避難場所) ≪2025年度3月補正≫

(参考)整備スケジュール

施設の老朽度や地域性を考慮し、今後4年間で計画的に整備

2025年度まで 21校整備完了  
2026年度 16校整備  
2027年度以降 63校整備

2029年度に  
**全100校** 整備完了

基幹緊急避難場所の体育館は  
2026年度に整備完了(25校)

全ての普通教室、一部の特別教室(音楽室等)は2019年度までに整備済み



### ③にぎわいあふれる都市づくり

#### <都市核と地域核の形成>

##### 〔福山駅周辺のにぎわい再生〕

駅前広場が通過点でなく、人々が集まり、出会い、交流が生まれる**備後圏域の玄関口**へ



2027年度レベル4  
商用運行予定

・2つのエリアの回遊性を  
高める**自動運転**  
➤ レベル2商用運行  
(2026年9月)

- ・福山駅前広場整備基本計画を踏まえた  
広場再編事業  
➤ 周辺道路等の検討

##### 〔全世代交流型エリアの創造〕

健康・スポーツ・レジャー・防災・交流・教育・福祉の多様な機能を持つ  
**備後圏域の新たな交流拠点**へ



2026年度  
整備完了

(仮称)まちづくり支援拠点施設

2029年度  
整備完了予定

2027年度  
整備完了予定

- ・(仮称)子ども未来館の整備  
➤ 事業者選定、設計

- ・【新】大阪・関西万博パビリオン  
「いのちの遊び場クラゲ館」の移築  
➤ 設計、移築工事

## <スポーツを楽しむ機会の充実>

### [地域の拠点づくり]

地域の声を形にした取組が**本格始動**



#### 神辺地域

• **みんなでつくる**  
**神辺駅西側のまち**

- 地域住民による(仮称)川南公園等の活用

#### 松永地域

• **みんなで考える**  
**松永駅北口のまち**

- 松永駅北口の日常的なにぎわいの創出

#### 新市地域

• **かわまち広場**から  
人と人がつながるまち

- 幅広い世代の想いを取り入れたかわまちづくり計画の作成
- まちづくりを担う人づくり

#### 沼隈・内海地域

• **道の駅アリストぬまくまと**  
**海**を生かした南部地域

- 意見交換でのアイデアの具体化
- 沼隈町・内海町の連携強化

#### 駅家地域

• **駅家公園**から元気で  
暮らしやすい駅家エリアへ

- 駅家公園活用の方向性の検討
- にぎわい創出に向けた実証実験

- **【新】地域の拠点づくり推進アドバイザーの派遣**
- **地域力アップデート大会議の開催**

#### • **【新】秋の一大イベント**の開催

- 現行の「ふくやまスポーツフェスティバル」と「ふくやまユニバーサルスポーツフェスティバル」を統合
- 「ふくやまマラソン」の同日開催を検討

#### • **【拡】ふくやまスポーツ祭**の開催

- 現行の「総合体育大会」と「スポーツ祭」を統合し、5月～11月にかけて開催



## ④“ばら”による都市のブランド価値の向上

### ・世界バラ会議を契機とした**新たなばらのまちづくり**

- 公共空間への大会記念ばらの植栽
- 【新】福山ばら大学にマイスターコースを創設
- 【拡】周遊バスなどによるガーデンツーリズムの推進
- MICEボランティアの本格始動



# Ⅱ 安心な市民生活と活力ある地域経済の実現

## 1 安心な市民生活 約34億円

### ①高齢者の健やかな暮らしの確保

・【拡】おでかけ乗車券の**拡充**《2025年度3月補正》

対象者	市民税非課税の 75歳以上	→	<b>全ての</b> 75歳以上
配付額	5,000円分 (バス・タクシー共通券)	→	<b>7,000円分</b> (バス専用乗車券 2,000円分を上乘せ)

・**ふくやまSHINKAプロジェクト**による社会参加の促進  
※介護保険特別会計

### ②防災・減災の推進

・**蔵王ポンプ場の整備** ※下水道事業会計  
➢ 上屋築造工事に着手

・【新】**防災拠点備蓄倉庫**の整備  
➢ 基本計画の策定、候補地選定



2027年度  
整備完了予定

### ③地域公共交通の充実

・**バス共創プラットフォーム**による実証事業

➢ 神辺駅を基点とした北部エリアの新規路線実装に向けた実証



・【新】商業施設連携型**パークアンドライド**の導入に向けた取組

➢ 鉄道駅・バス停付近の商業施設駐車場の活用に向けた適地調査を実施し、候補地(10か所程度)を選定

## 2 活力ある地域経済 約11億円

### ①産業の成長促進

- ・【新】**びんごもの創り推進会議**を通じたものづくり産業の競争力強化
  - 備後地域のものづくり企業と首都圏等のベンチャー企業のマッチング

### ②農林水産業の振興

- ・**福山地方卸売市場**の再整備支援
  - 水産棟・廃棄物処理棟の整備着手
- ・【新】**耕作放棄地**の利活用(モデル地区の指定)
  - 地元自治会や有識者等による利活用方策の検討
- ・【拡】**海洋環境**の改善(アイゴ対策など)
- ・【新】**かき**養殖事業者への支援(種苗の購入支援など)



### ③戦略的な観光振興

- ・**鞆地区東西交通・交流拠点**の整備
  - 観光バス駐車場、渡船事務所等の整備



### ④経済活動を支える基盤整備

- ・**新たな産業団地**の候補地の選定 ※都市開発事業特別会計
- ・**福山道路**(未事業化区間)と**神辺水呑線**の早期整備に向けた取組

# Ⅲ 物価高への対応 約9億円

財政調整基金**7億円**を活用し、機動的に実施

## ①生活者支援

- ・【新】**小学校の給食費完全無償化**《再掲》
- ・**保育施設と中学校の給食費据置き**《再掲》

※こども1人当たり2万円分の子育て応援手当を支給  
《2025年度12月補正》

※市民1人当たり5千円分の商品券を配付  
《2025年度12月補正》

- 住民税非課税世帯等には1人当たり5千円分を追加し、合計で1万円分を配付

## ②事業者支援

- ・エネルギーコストの削減につながる  
**太陽光発電設備の導入**や**設備改修**への支援

※グリーンな企業賃上げ環境整備支援 《2025年度12月補正》



(仮称) 子ども未来館

# 整備運営 事業者 を公募します



## 事業手法

**DBO方式**

施設整備(設計・施工)、  
維持管理・運営を**一括発注**

## 公募期間

公告

2026年**3月**

締切

2026年**9月**

事業者選定

2026年**10月**

## 事業期間

**【設計・施工】** 約3年間

2026年度から2029年度

**【維持管理・運営】** 約10年間

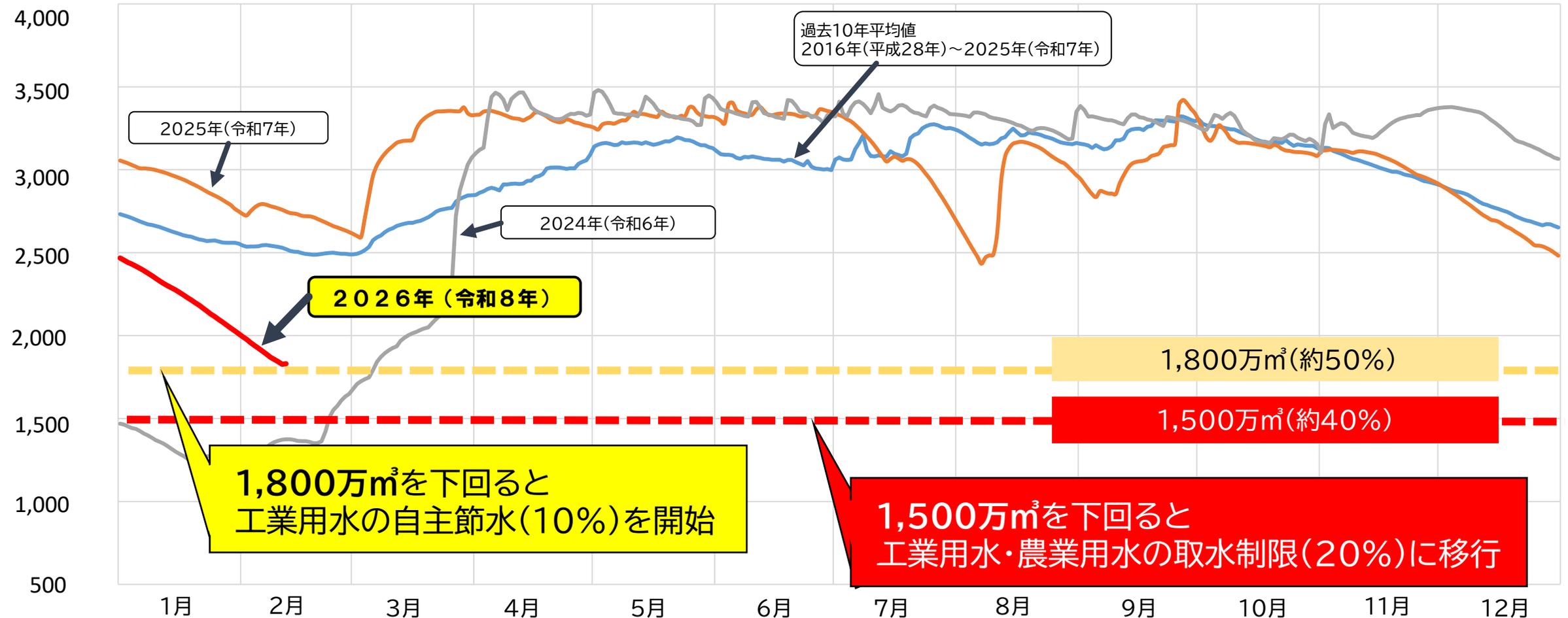
2029年度(供用開始)から2038年度

# 芦田川流域の渇水の状況について

## ダム貯水量(三川ダム・八田原ダムの合計)の推移

(単位:万 $\text{m}^3$ )

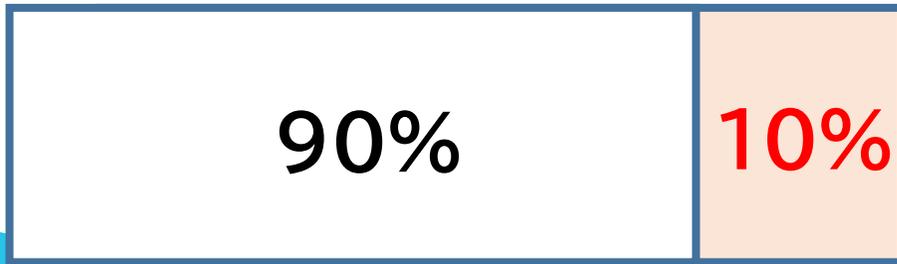
2026年(令和8年)2月12日現在



# 工業用水の振替給水について



契約水量



## 貯留水の活用の効果

- 自主節水分を振替給水 → 産業活動への影響を回避
- ダム貯水率の減少抑制 → 生活用水への影響を回避

放流量10%減  
(工水分)

自主節水10%

振替給水



貯留水を活用

# 市民の皆様へ節水のおねがい

- ☑ 台所や洗面所では、こまめに水を止める
- ☑ お風呂のシャワーは流しっぱなしにしない

ご協力をおねがいします

